

## 事故時の対応

1. **目撃者**がいれば連絡先を貰っておく。信号無視での衝突など、タイミングで過失責務の全てを決める場合は目撃者の証言が全てを決める。

### 2. 警察を呼ぶ。ダイアル 911

現場での証拠を出来るだけ保存し、気をつける警察に記録してもらう車は警察が来るまで出来るだけ移動しない。二次災害が起こりうる可能性がある場合は速やかに車を移動可能。

3. 警察が到着前に可能であれば相手の運転手と**情報交換**をする。相手の自動車保険証、登録書、運転免許書、3点をボンネットの上に並べて携帯などで写真を取っておく。

現場の状況、破損箇所のみならず相手の情報記録は携帯カメラが役に立つ。少しとおくから車の位置関係がわかるように携帯で写真を撮る。

4. 警察が来たら。図を書いてでも自分の見た、遭遇した事実を正確に伝える。

事情でどうしても警察を呼べない場合は次面もご参照ください。

## 相手のミスでの事故

事故現場に警察を呼んで作られるポリスリポートは相手側に責任を持ってもらうための鍵となるものです。また自分に責任が無いことを証拠立てる資料になります。事情によりポリスを呼べない場合で相手が責任を認めている場合はその旨一筆とサインをもらいましょう。

名前、住所、電話番号などを書いただけでは責任を認めたことになりません。出来れば下記の例文にサインをもらいましょう。

I, \_\_\_\_\_ 相手の名前  
Hereby admit that this accident was caused by my fault. Therefore, I promise to take full responsibility of this accident.

Location:

Date & Time:

Signature:

Name ( Printed):

Address:

Telephone# :

\*現場での会話、動作、対応など録音録画機能を利用し、証拠を取っておくことなどは加害者の豹変を防ぐ強力な資料となります。そのためにも緊急録画実験予行練習などをしておくことが大事です。

## 事故報告内容

クレームに必要な情報は下記となります。

ご自身の情報 :

1. 事故の日時
2. 場所 (道、町の名前)
3. 車年式とメーカー、ダメージ箇所
4. 運転者の名前
5. 電話連絡先

相手の情報 :

6. 相手の情報、知っている情報と写真を全て送ってください。
7. 車年式とメーカー、ダメージ箇所
8. 警察署名、レポート番号

最後にどのようにして事故が起きたか? 詳しく E-MAIL もしくは電話でお知らせください。

### Murao Agency :

事故対応連絡先

Jun Murao 201-288-9002 EXT 5#

Kei Ebana 609-921-0002 直通

\*営業時間外,事故事件専用緊急  
ホットライン番号

**201-965-8843**

ご帰宅後に事故の日時場所、その模様など以下にメールをお願いします。

[Jun.murao@murao-agency.com](mailto:Jun.murao@murao-agency.com)  
[Kei.ebana@murao-agency.com](mailto:Kei.ebana@murao-agency.com)